

決算補足説明資料

2024年12月期 第3四半期

西本Wismettacホールディングス株式会社

2024年11月11日



 A vertical bar with a green top half and a red bottom half, containing the text "Table of Contents" written vertically in white.

Table of Contents



1. サマリー
2. 2024年12月期 第3四半期決算概要
3. 2024年12月期 通期連結業績予想の修正
4. (参考) 中長期の成長に向けた取組について
5. (参考) Wismettacグループについて

2024年12月期 第3四半期決算概要

- ◆ 売上高は、アジア食グローバル(AGF)事業における間口開拓戦略やイタリア・Uniontradeグループ(UT社)の連結子会社化等により、前年同期比で増収
- ◆ 北米AGF事業における販管費の増加、輸入事業(アグリ事業・国内その他事業)全般に対する厳しい事業環境の継続等の影響により、前年同期比で減益

2023年第3四半期	売上高	2,236億円	営業利益	88億円	経常利益	99億円	四半期純利益	67億円*
2024年第3四半期	売上高	2,475億円	営業利益	54億円	経常利益	56億円	四半期純利益	29億円*

(*) 親会社株主に帰属する四半期純利益

2024年12月期 通期連結業績予想の修正

- ◆ 当第3四半期業績及び足元の業況等を勘案し、通期業績予想を修正
- ◆ 修正後業績予想における期中平均為替レートは、1 \$ = 150円、1 € = 165円に変更 (変更前 : 1 \$ = 135円、1 € = 145円)

【修正前】	売上高	3,540億円	営業利益	120億円	経常利益	125億円	当期純利益	80億円*
【修正後】	売上高	3,340億円	営業利益	70億円	経常利益	70億円	当期純利益	40億円*

当社株式に対する公開買付けについて

- ◆ 当社の代表取締役会長CEOである洲崎良朗氏により設立されたワイエス商事株式会社が、当社株式に対する公開買付け(本公開買付け)の開始に関するお知らせを公表。いわゆるマネジメント・バイアウト(MBO)*の一環として実施するもの
- ◆ 当社は、本日開催の取締役会において、本公開買付けに賛同の意見を表明するとともに、株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨することを決議。あわせて、本公開買付けが成立することを条件に、2024年12月期の期末配当を行わないこと及び、2024年12月期より株主優待制度を廃止することを決議

(*)「マネジメント・バイアウト(MBO)」とは、一般に、買収対象会社の経営陣が、買収資金の全部又は一部を出資して、買収対象会社の事業の継続を前提として買収対象会社の株式を取得する取引

 A vertical bar with a green top half and a red bottom half, containing the text 'Table of Contents' written vertically in white.

Table of Contents



1. サマリー
2. **2024年12月期 第3四半期決算概要**
3. 2024年12月期 通期連結業績予想の修正
4. (参考) 中長期の成長に向けた取組について
5. (参考) Wismettacグループについて

2024年12月期 第3四半期決算概要

(単位：億円)

	2023年12月期 第3四半期累計		2024年12月期 第3四半期累計		前年同期比	
		(7-9月)		(7-9月)		
売上高	2,236	773	2,475	808	+239	+10.7%
AFB	1,746	611	2,029	675	+284	+16.2%
アグリ	463	153	419	126	▲44	▲9.5%
国内その他	27	9	27	7	▲0	▲1.8%
調整項目	-	-	-	-	-	-
売上総利益	460	162	521	171	+60	+13.1%
営業利益又は損失 (△)	88	31	54	15	▲34	▲38.3%
AFB	106	39	75	20	▲31	▲29.2%
アグリ	▲4	▲3	▲9	▲1	▲4	-
国内その他	▲2	▲1	▲4	▲2	▲1	-
調整項目	▲12	▲4	▲9	▲2	+3	-
経常利益又は損失 (△)	99	35	56	12	▲44	▲44.1%
特別損失	1	0	5	2	+4	+386.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は損失 (△)	67	23	29	5	▲38	▲57.2%
1株当たり四半期純利益又は損失 (△) *		155.44円		66.87円	▲88.57円	▲57.0%
[期中平均] 円ドルレート		138.11円		151.29円		+13.18円
[期中平均] 円ユーロレート		149.62円		164.40円		+14.78円

- ◆ **売上高：前年同期比+10.7%の増収**
 - **AFB事業：前年同期比 +16.2%**
 - ・ 北米：間口開拓による販売数量増加や、グローサリー向け販路が増加したことにより増収
 - ・ 欧州その他：UT社の連結子会社化、国内事業部による輸出事業の伸長が増収に寄与
 - **アグリ事業：前年同期比▲9.5%**
 - ・ 国内青果事業における取扱商材の絞込みや仕入調整、海外子会社における採算性を重視した販売施策等により減収
- ◆ **営業利益：前年同期比▲38.3%の減益**
 - **AFB事業：前年同期比▲29.2%**
 - ・ 北米：適切な価格調整に努めるも、人件費等の販管費の増加等により利益率が低下
 - **アグリ事業・国内その他：国内青果事業の収益性は改善傾向にあるものの、現行の為替水準の下、厳しい事業環境が継続**

(*) 株式分割後の発行済株式数で算定

(参考) セグメント別・地域別売上・利益構成

※管理会計ベース



(単位：億円)

	2023年12月期 第3四半期累計		2024年12月期 第3四半期累計		前年同期比				為替換算影響控除後 前年同期比			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益		売上高		営業利益	
AFB事業	1,746	106	2,029	75	+284	+16.2%	▲31	▲29.2%	+122	+7.0%	▲37	▲35.2%
北米	1,249	96	1,385	62	+136	+10.9%	▲34	▲35.5%	+15	+1.2%	▲39	▲41.1%
欧州	340	13	466	17	+125	+36.8%	+4	+32.5%	+92	+27.2%	+3	+20.9%
アジア・豪州	98	5	105	3	+7	+7.0%	▲2	▲39.5%	▲2	▲1.7%	▲2	▲43.5%
日本	61	3	77	7	+17	+27.4%	+4	+137.6%	+17	+27.4%	+4	+137.6%
のれん等償却	-	▲7	-	▲10	-	-	▲3	-	-	-	▲2	-
セグメント調整項目	▲2	▲4	▲3	▲4	▲1	-	+0	-	▲1	-	+0	-
アグリ事業	463	▲4	419	▲9	▲44	▲9.5%	▲4	-	▲49	▲10.6%	▲4	-
アジア・豪州	87	▲3	66	▲3	▲20	▲23.3%	▲1	-	▲26	▲29.6%	▲0	-
日本	383	▲0	363	▲4	▲20	▲5.3%	▲4	-	▲20	▲5.3%	▲4	-
のれん等償却	-	▲1	-	-	-	-	+1	-	-	-	+1	-
セグメント調整項目	▲7	▲0	▲10	▲1	▲3	-	▲1	-	▲3	-	▲1	-
その他事業	28	▲6	27	▲6	▲1	▲3.3%	+1	-	▲1	▲3.3%	+1	-
日本(新規事業開発含む)	28	▲6	27	▲6	▲1	▲3.3%	+1	-	▲1	▲3.3%	+1	-
その他調整・連結調整等	▲1	▲8	▲0	▲6	+0	-	+1	-	+0	-	+1	-
合計	2,236	88	2,475	54	+239	+10.7%	▲34	▲38.3%	+72	+3.2%	▲40	▲45.3%

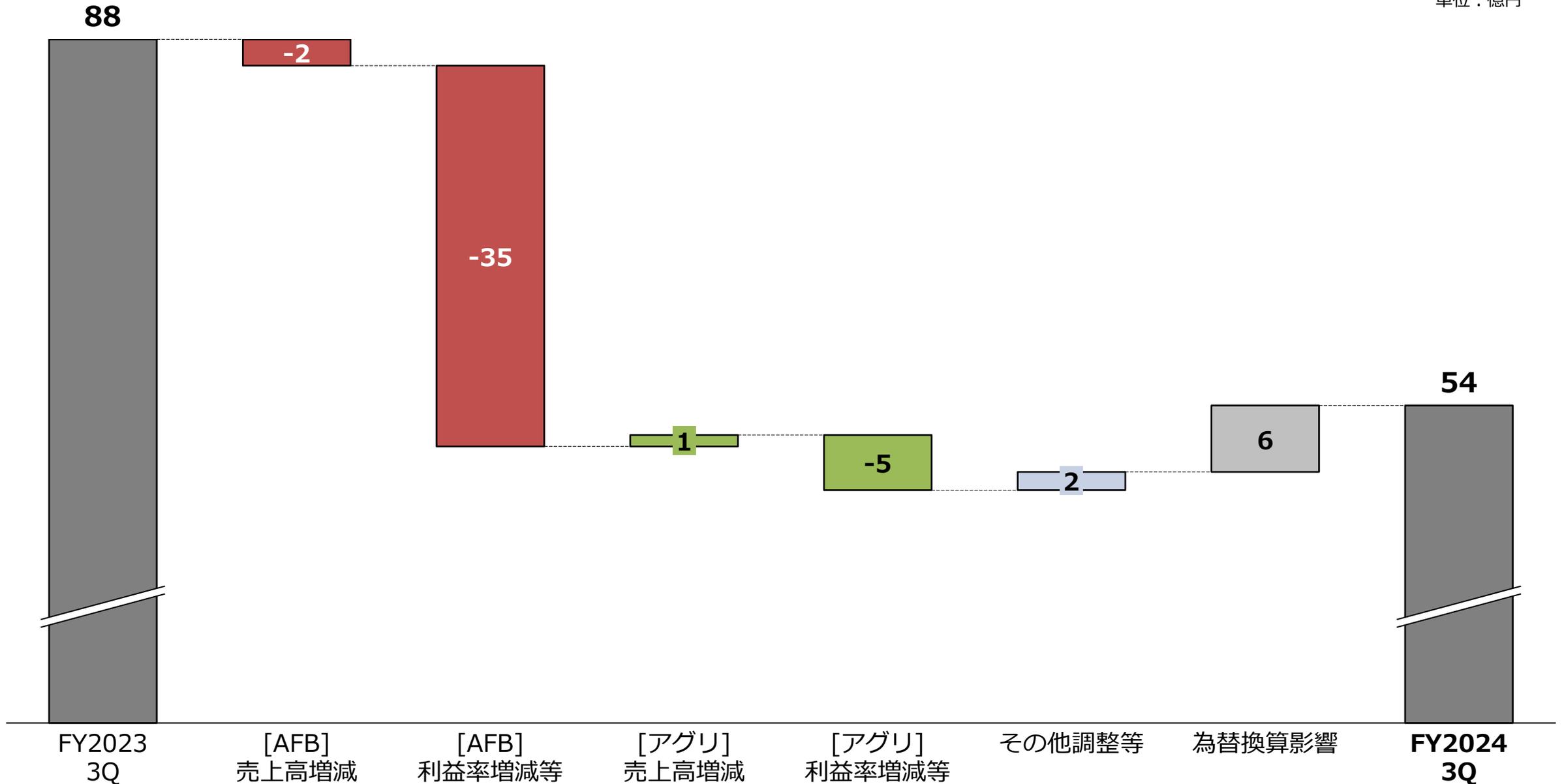
イタリアUT社連結寄与

UT社のれん等償却

BCM社のれん等償却
(2024年度は計上なし)

営業利益 主な増減要因（前年同期比）

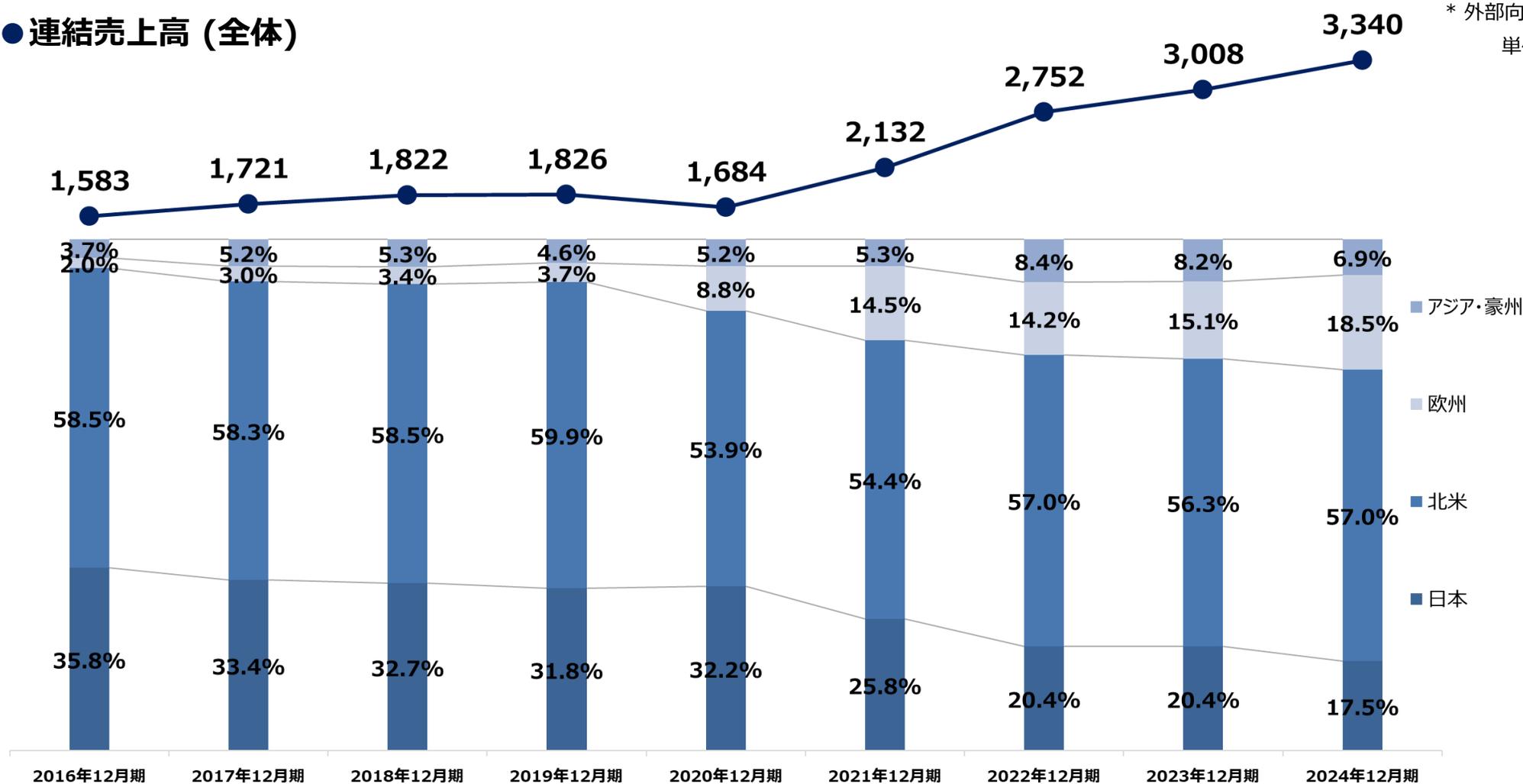
単位：億円



(参考) 地域別売上構成比率

● 連結売上高 (全体)

* 外部向け売上高
単位：億円



2020年12月期: 連結子会社化 SSP (独、2月) C3C (仏、7月)
 2021年12月期: 連結子会社化 Sco-Fro (英国、2月)
 2022年12月期: 連結子会社化 BCM (SGP、1月)
 2024年12月期 (予想): 連結子会社化 UT (伊、2023/10月) ※2024年12月期よりPL反映

連結貸借対照表（要約）

（単位：億円）

		2023年12月末	2024年9月末	増減額	主要な増減項目
資産合計	流動資産	1,777	1,889	+113	現金及び預金 +68 棚卸資産 +54
	固定資産	351	364	+13	リース資産（純額） +14
		2,128	2,253	+126	
負債合計	流動負債	477	528	+51	1年内返済予定の長期借入金 +92 短期借入金 ▲33
	固定負債	851	925	+73	長期借入金 +65
		1,329	1,453	+124	
純資産合計		799	800	+2	
負債・純資産合計		2,128	2,253	+126	
円ドルレート（期末レート）		141.83円	142.73円	+0.90円	
自己資本比率		38%	36%	▲2pt	

➤ 前期末(2023年12月末)について、海外子会社の取得原価の配分による遡及を当第3四半期より適用

 A vertical bar with a green top half and a red bottom half, containing the text "Table of Contents" written vertically in white.

Table of Contents



1. サマリー
2. 2024年12月期 第3四半期決算概要
3. **2024年12月期 通期連結業績予想の修正**
4. (参考) 中長期の成長に向けた取組について
5. (参考) Wismettacグループについて

2024年12月期 通期連結業績予想の修正

FY2024 予想

	1Q修正予想 (2024年5月公表時)		修正予想	
	中間	通期	中間実績	通期
売上高	1,650億円	3,540億円	1,667億円	3,340億円
営業利益	40億円	120億円	39億円	70億円
経常利益	45億円	125億円	43億円	70億円
親会社株主に帰属する 四半期／当期純利益	30億円	80億円	24億円	40億円

(期中平均USD為替レート)

(135.00)

(150.00)

(期中平均EUR為替レート)

(145.00)

(165.00)

◆ AFB事業

- 北米地域において、成長投資等に係る費用も含めた販管費の増加及び、レストラン向け販売における競合状況や相場等の影響により利益率が低下
- 今期実施予定としていたM&A案件(フランスGERONIMO社)の検討を中止

◆ アグリ事業

- 事業構造改革等の取組みにより収益性は改善傾向にあるも、主力商材での仕入れ調整により売上高が減少
 - ✓ 事業構造改革に伴う損失計上(特別損失)は、上期中に完了

◆ 期中平均為替レートの変更

- 1 \$ = 150円、1€ = 165円 に変更

配当及び株主優待について

- ◆ 当社は、本日開催の取締役会において、本公開買付けが成立することを条件に、2024年12月期の期末配当を行わないこと及び、2024年12月期より株主優待制度を廃止することを決議
- ◆ 配当及び株主優待に係る今後の方針

	決議内容
配当	2024年12月期の配当予想を修正し、2024年12月期の期末配当は行わない
株主優待	2024年12月期(基準日：2024年12月31日)より株主優待制度を廃止 2023年12月31日時点の株主様に郵送済のご優待クーポンについては、引き続き利用可能 利用期間：2024年12月31日(火)まで

◆ 参考：配当実績



◆ 関連リリース

2024年11月11日付
「2024年12月期 期末配当予想の修正（無配）
及び株主優待制度の廃止に関するお知らせ」

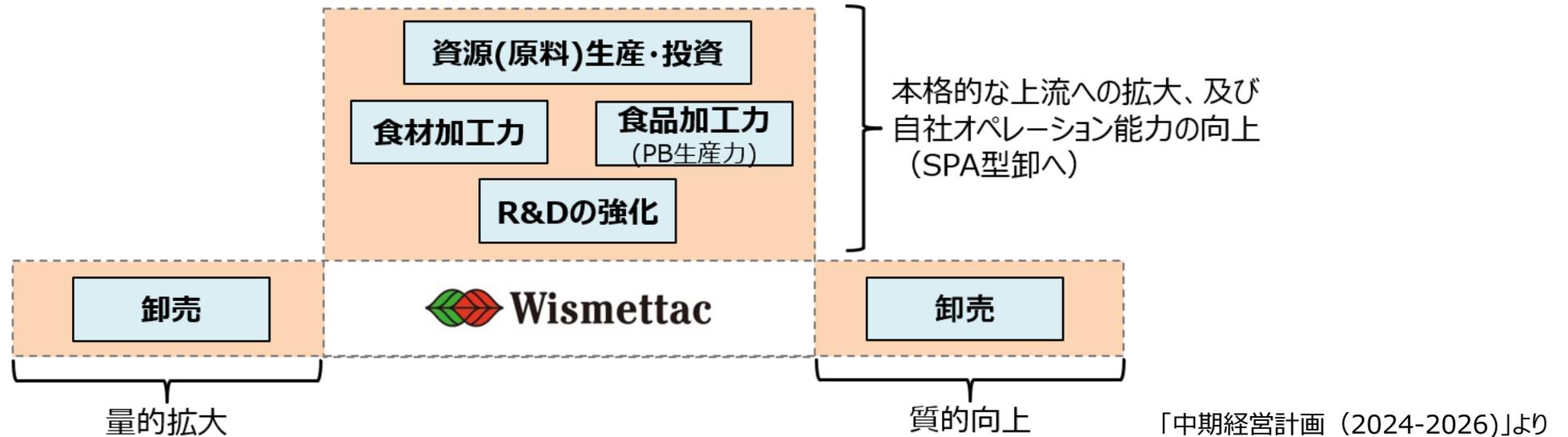


Table of Contents



1. サマリー
2. 2024年12月期 第3四半期決算概要
3. 2024年12月期 通期連結業績予想の修正
4. **(参考) 中長期の成長に向けた取組について**
5. (参考) Wismettacグループについて

(参考) 中長期の成長に向けた取組について



◆ 調達元との関係強化

- 株式会社ヨンキユウとの資本業務提携 (2024年11月)
- 目的： AFB事業の事業拡大とその施策の一つである、生鮮水産商材とメインストリーム向け開発型商材の拡充
- 本提携を通じた関係強化により、気候変動リスクが顕在化する事業環境において、水産商材の安定的な調達確保を図る

◆ 事業エリアの拡充

- メキシコ Comercial Toyo S.A. de C.V.の株式取得に関する基本合意書締結 (2024年11月)
- 目的： AFB事業の更なるグローバルシェアの拡大に向けた、未進出地域における業容拡大
 - ✓ アジア食の需要増加が見込まれるメキシコ市場への進出、同国におけるプレゼンス向上を図る
- 取得意向株式数： 11,473株 (所有割合 30%、持分法適用関連会社となる見込)
- 株式譲渡契約締結日： 2025年4月 (予定)



Table of Contents

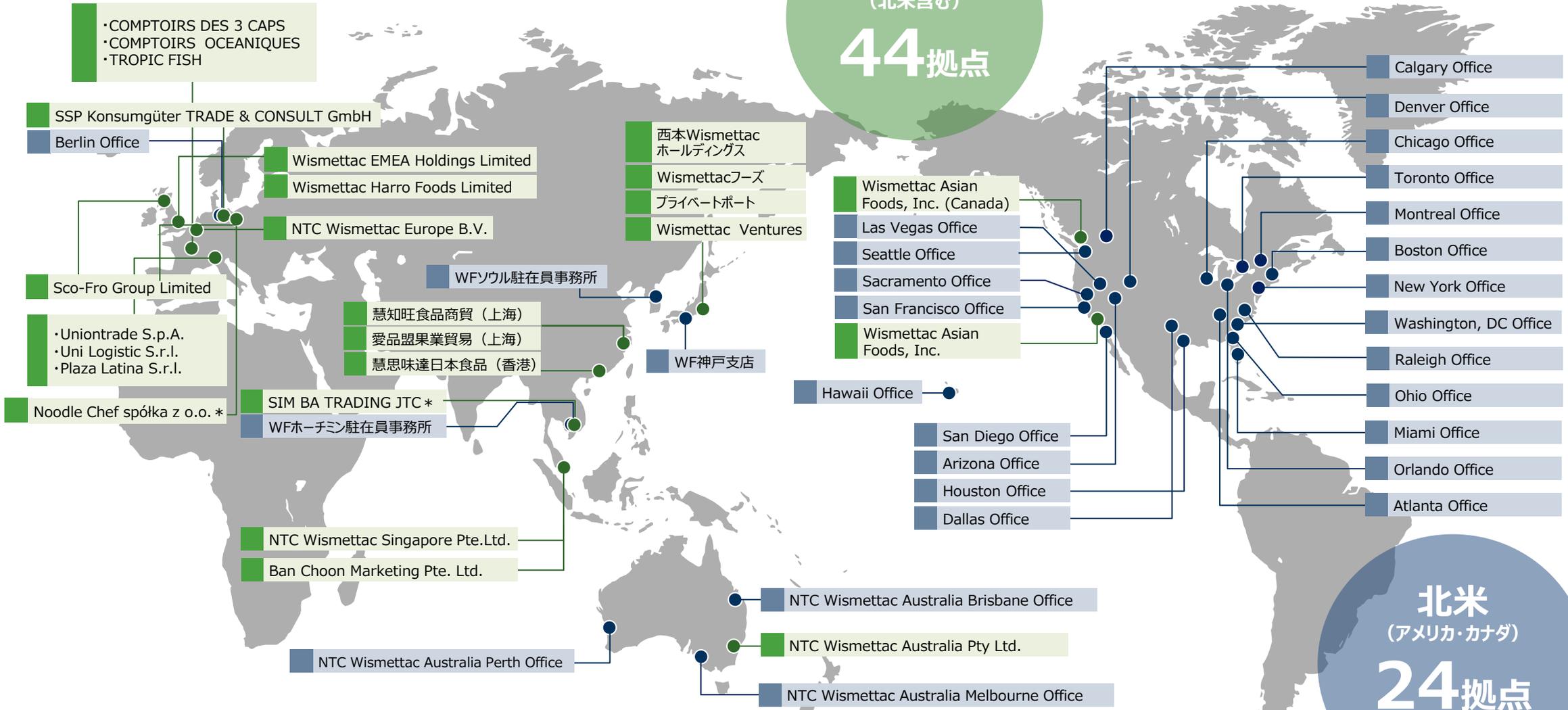
1. サマリー
2. 2024年12月期 第2四半期決算概要
3. 株主還元の方針
4. (参考) 中長期の成長に向けた取組
5. (参考) Wismettacグループについて

◆ 明治45年(1912年)に創業後、世界市場に食材・食品を供給するグローバル企業へと成長

社名	西本Wismettac (ウイズメタック) ホールディングス株式会社 (東証プライム 9260)	
本社	東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号 日本橋室町三井タワー15階	
創業	1912年5月	
代表者	代表取締役会長 CEO 洲崎 良朗	
従業員数	2,176名 (うちアジア食グローバル事業：1,656人) [2023年12月末時点]	
事業内容	<p>◆ アジア食品の開発及びグローバルでの販売</p> <p>◆ 青果物全般(フルーツ、その他加工品)の輸入販売、食品メーカー並びに外食産業向けの食材の供給</p> <p>◆ その他国内向け販売(アメニティ商品、サプリメント、メディカルフード等)</p>	
子会社、関連会社	子会社24社、関連会社2社 [2024年9月末時点]	
拠点所在地	世界44か所 (うち北米拠点：24か所) 日本・米国・カナダ・シンガポール・オーストラリア・オランダ・英国・ドイツ・フランス・イタリア・中国・香港・ベトナム・韓国	
連結売上高	3,008億円 [2023年12月期] * 海外売上比率 79.6%	
連結経常利益	125億円 [2023年12月期]	
自己資本比率	38% [2023年12月期]	

国内・海外のWismettacグループ

グローバル
(北米含む)
44拠点



北米
(アメリカ・カナダ)
24拠点

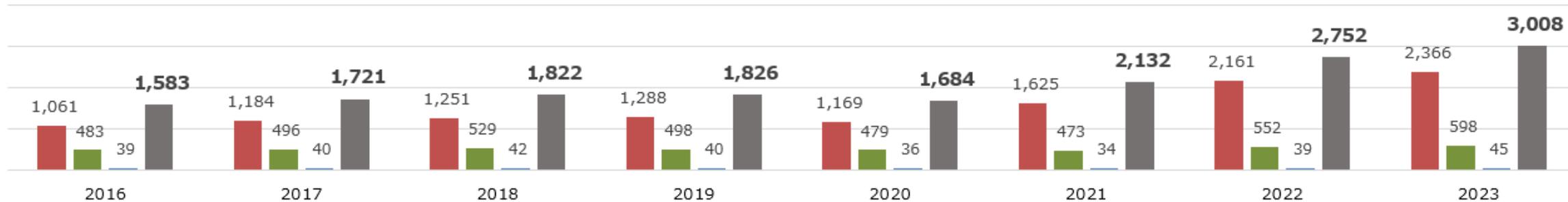
図表中の“WF”は“Wismettacフーズ”の略
* 持分法適用関連会社

Wismettacグループ成長の歩み - 業績推移 -

(億円)

連結売上高 (セグメント別・合計)

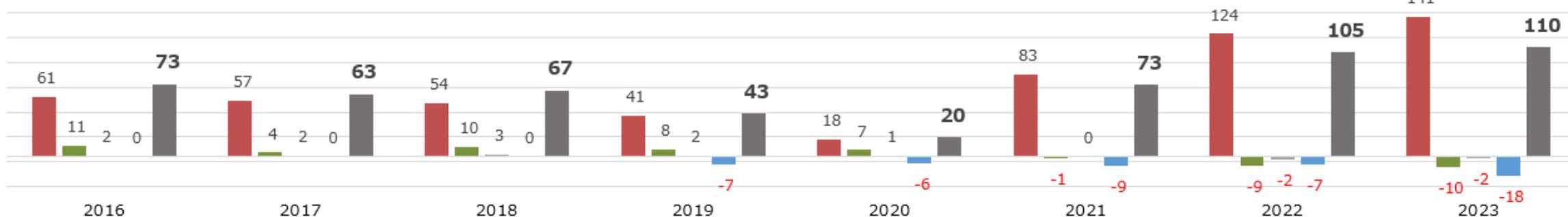
■ アジア食グローバル事業 ■ アグリ事業 ■ その他事業 ■ 合計



(億円)

連結営業利益 (セグメント別・合計)

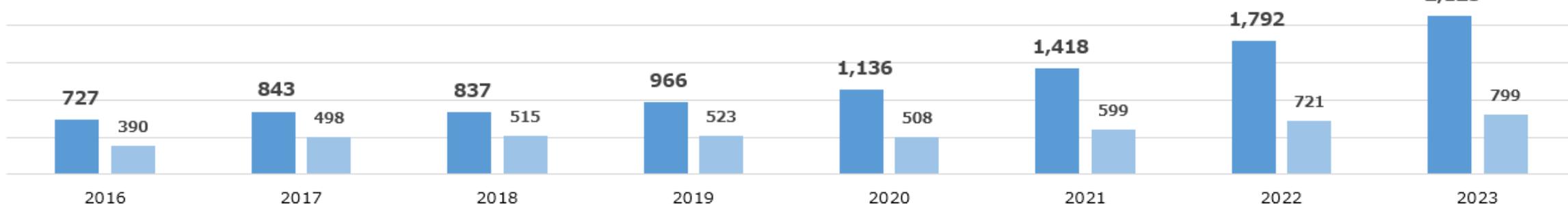
■ アジア食グローバル事業 ■ アグリ事業 ■ その他事業 ■ 調整項目 ■ 合計



(億円)

連結総資産・連結純資産

■ 連結総資産 ■ 連結純資産



注意事項

本資料は、西本Wismettacホールディングス株式会社及び関係会社(以下当社)の財務情報、経営情報等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。

本資料に掲載されている当社の計画や戦略、業績の見通し等は、将来の予測等に関する情報を含む場合があります。これらの情報は現在入手可能な情報に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等はこれらの種々の要素によって変動する可能性があり、当社はこれらの情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものでもありません。

資料の作成には、当社は細心の注意を払っておりますが、以下の点についてはあらかじめご了承ください。

- 掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、当社は事由の如何を問わず、一切責任を負いません。
- 日本語版と英語版の両方が公表されている資料について、日本語版と英語版に相違がある場合は日本語版を正とみなすものとし、翻訳による誤解から生じたいかなる損害についても責任を負いません。

本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定はご自身のご判断で行うようお願いいたします。

【お問合せ先】

西本Wismettacホールディングス株式会社

経営管理室 03-6870-2015

Email (代表) : <https://www.wismettac.com/ja/contact.html>